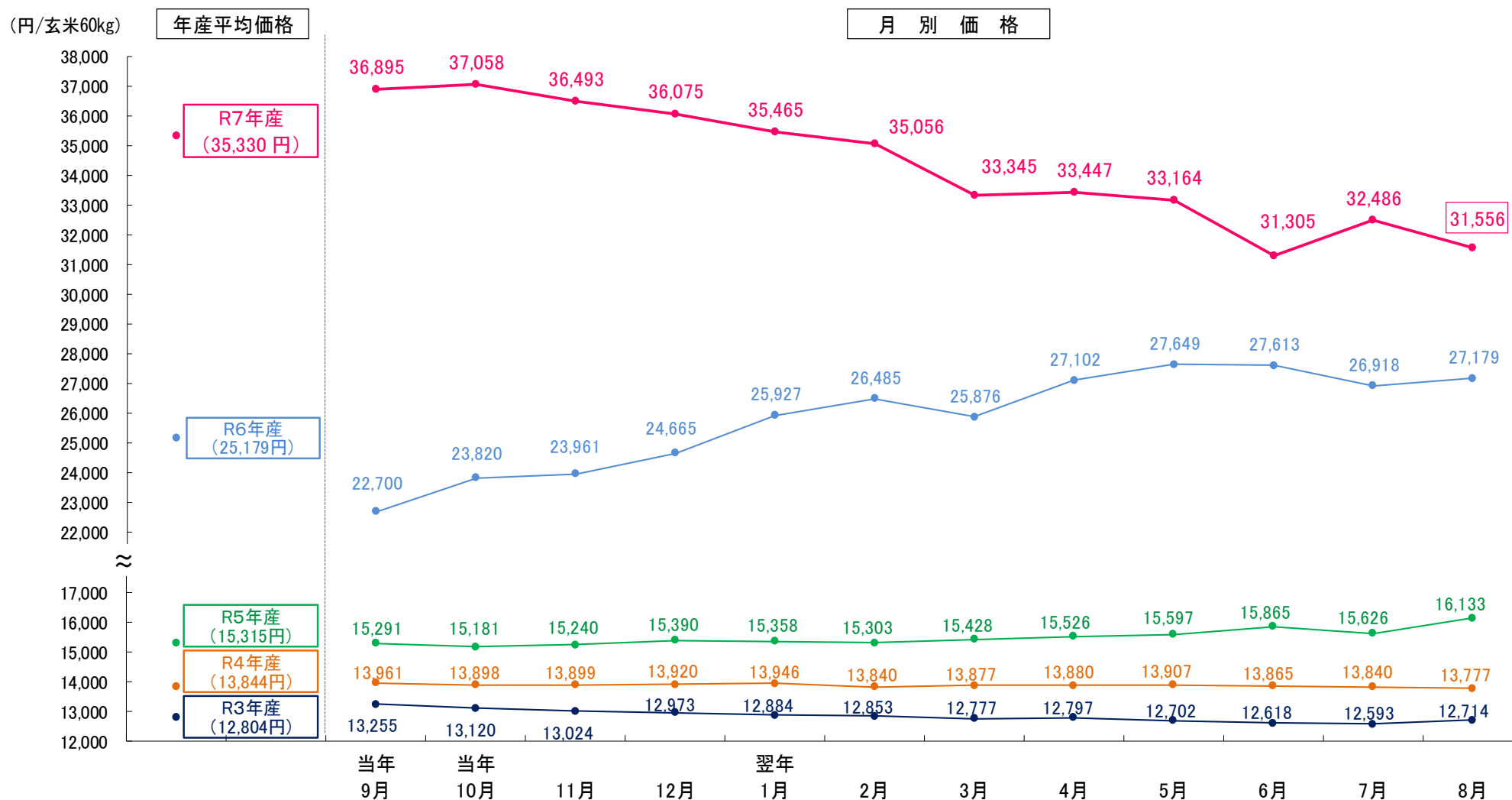


相対取引価格の推移(令和3年産～令和7年産)

- 令和7年産米の令和8年8月の相対取引価格は、全銘柄平均で31,556円/玄米60kgとなり、対前年同月+4,377円(+16%)、対前月▲930円(▲3%)となったところ。また、取引数量は、5.7万トン(対前年同月比+82%)となった。
- 令和8年8月は、令和7年産米の取引(契約)が終盤であり、令和7年産米の取引数量全体の約3%であることから、8月の取引価格が令和7年産米の取引全体に与える影響は小さい(次ページ参照)。
- 年産平均価格は35,330円/玄米60kgとなり、対前年+10,151円(+40%)となった。
(※令和8年7月(速報)における年産平均価格(35,451円)に比べ、▲121円。)



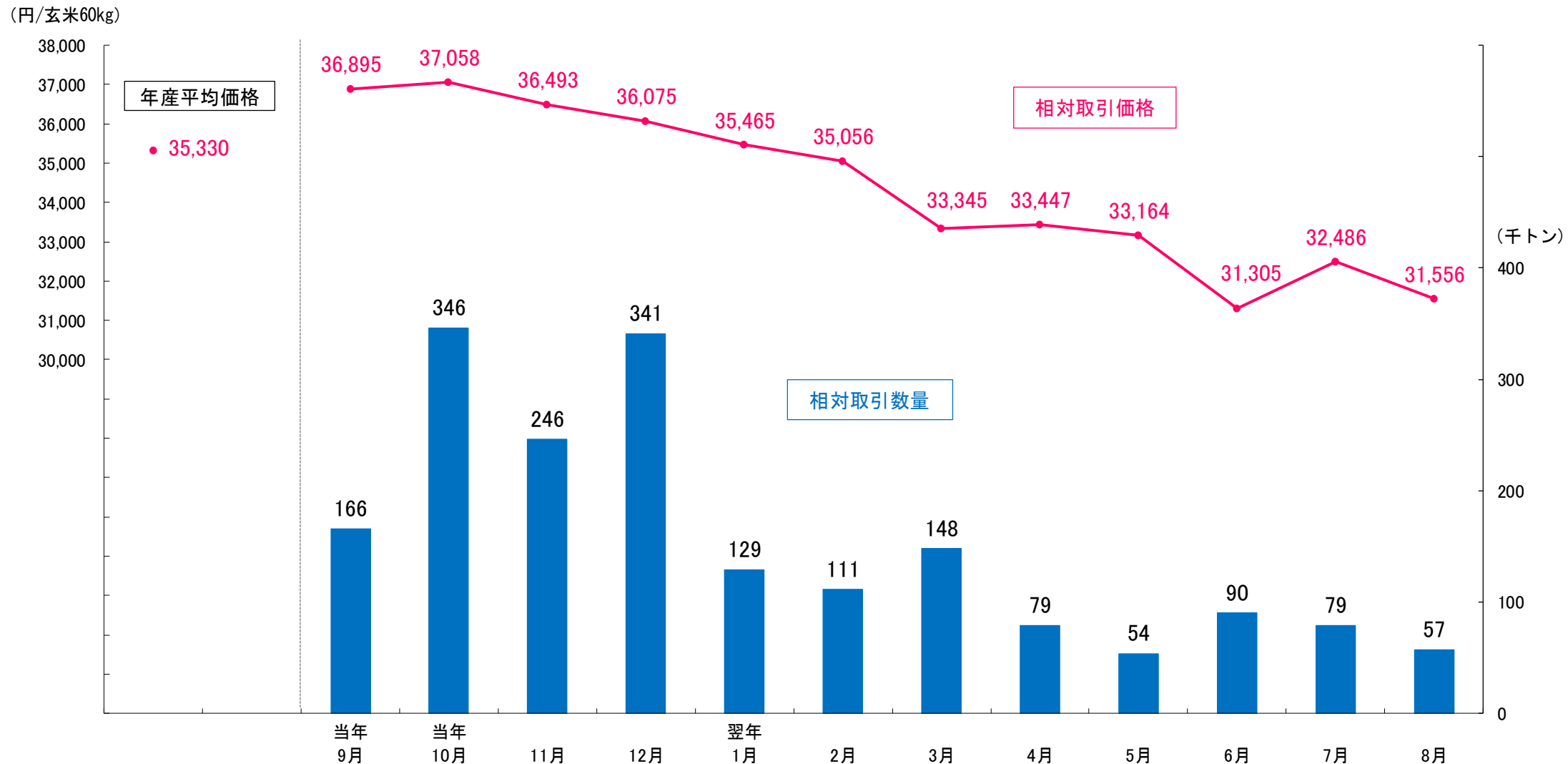
資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

注2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（7年産は出回りから令和8年8月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。

令和7年産米の相対取引価格

- 令和8年8月の取引数量は5.7万トンと、これまでの令和7年産米の取引数量全体の約3%であるため、8月の取引価格が令和7年産米の取引全体に与える影響は小さい。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

注2：グラフ左側の年産平均価格は、出回りから翌年8月までの通年平均価格（速報値）、右側は月ごとの価格の推移。